

PICK UP 講義

多くの魅力ある講義の中から、各学科の代表的な講義を選びました。生徒の皆様にも大学での学びの楽しさを感じていただける内容です。

※ 事情により担当教員・講義内容が変わる場合がございます。その際は、ご希望に代わる講義をご提案させていただきます。

全講義一覧はこちらから▶



幼児教育・保育 01

教育学部
児童学科
准教授
有川 かおり

若者にとってのボランティア活動の意味～誰のため？何のため？をを考えてみよう！～

皆さんは「ボランティア」と聞いて、どんなことをイメージしますか？この授業では、ボランティアの歴史的背景、今日の課題についてふれた上で、若者にとってのボランティアの意味を、一緒に考えていきたいと思います。

幼児教育・保育 11

教育学部
児童学科
教授
奥村 典子

「遊び」の歴史から保育を学ぶ

保育における「遊び」とは何でしょうか。戦前から今日まで受け継がれている保育実践としての「色板遊び」を体験しながら、遊びの歴史や子どもの発達特性に応じた保育の重要性について学びます。

幼児教育・保育 16

教育学部
児童学科
准教授
柏村 裕子

絵本の魅力

絵がついていれば、それは絵本と言えるのでしょうか。子どもたちが大好きな絵本にはどのような魅力があるのでしょうか。絵本の仕掛けを紐解きながら、絵本の楽しみ方を考えてみましょう。

栄養学 02

人間栄養学部
人間栄養学科
教授
小松崎 典子

身近な微生物たちとその働き

自然界には無数の微生物が生きています。健康を脅かす病原菌もありますが、食品に利用されている微生物も多く存在しています。私たちの身近な発酵食品について考えてみましょう。

栄養学 09

人間栄養学部
人間栄養学科
講師
台蔵 彩子

食べ物から体ができている～食べたものが体の中でどうなっていく？～

糖質、脂質、たんぱく質、無機質、ビタミンは、食品に含まれている栄養素です。その栄養素を基にして体は出来ていますが、これらの栄養素がどのように消化・吸収されるのか、体で利用されるのかお話をします。

栄養学 14

人間栄養学部
人間栄養学科
教授
齋藤 昌義

納豆や味噌は、どのように発展してきたか～中国からの伝来と日中の食品比較～

大豆の発酵食品である納豆や味噌は、昔中国から伝来したものが変化して、現在私たちが食べているような食品になりました。このような発酵食品の特徴を、現在の中国にある食品と比較してみます。そして、伝統食品の意義についても考えてみましょう。

幼児教育・保育 10

短期大学
保育科
准教授
森岡 絃子

わらべうたが育む豊かな心～かぼちゃの種はどうなった？～

わらべうたは自然を敬う気持ちや暮らしを楽しむユーモアなどが大らかに歌われています。わらべうたで遊びながら、その特徴や意義を学び、わらべうたによって乳幼児がどのような力を育てていくのか考えます。

幼児教育・保育 19

短期大学
保育科
准教授
掃守 純一郎

子どもを笑顔にする保育技術

手遊びや人形遊びを身につけた保育者は、子どもとともに楽しい保育の時間を過ごします。子どもと保育者の心をつなぐ保育の技術を学びます。

幼児教育・保育 25

短期大学
保育科
准教授
キム ミンジ

共に生きる多文化保育

「外国にルーツのある子ども」という言葉を聞いたことはありますか？グローバル化する世界の中で保育をすることはどのようなことか、体験を通して一緒に考え、検討してみましょう。

総合文化（調理学）01

短期大学
総合文化学科
准教授
長谷川 弓子

素晴らしい和食～出汁の魅力を知る～

和食は、2013年に世界無形文化遺産に登録されたように、世界に誇れる料理といえます。その要となる「出汁」について、材料や料理における秘密などをわかりやすくご紹介します。

総合文化（観光）03

短期大学
総合文化学科
准教授
鈴江 朋子

「海外旅行で使える英語を学ぼう！」

海外旅行で使える、今すぐ役立つ英語表現を紹介します。機内アナウンスを聞いて、その意味を把握する練習や、入国手続きで何を尋ねられているのか、それに対してどのような返事をすれば良いのか、といった、ロールプレイをします。その他にも、海外旅行中に遭遇しそうなトラブルの際に、どのような表現を使ったら良いのか、など、実践的な英語表現と一緒に覚えましょう！ OK, please try the lesson!

総合文化（文学）09

短期大学
総合文化学科
教授
正道寺 康子

浦島太郎とかぐや姫

ご存じのように浦島太郎は竜宮城へ行く話で、かぐや姫は月から地球にやってくる話です。ストーリーは違いますが、モチーフは共通しています。さて、それは何でしょうか？

学校教育 04

教育学部
教育学科
教授
太田 裕子

障害と共に生きる～海外で出会った障害者から学んだこと～

メキシコ国境の町ティファナで出会った脳性麻痺の女性、アメリカサンディエゴで出会った脳性麻痺の女性。同じ障害の女性が、異なった姿で存在していた。この違いの背景に何があるのか。海外の特別支援教育事情に触れ、日本の特別支援教育の目指す方向を高校生と語り合う。

学校教育 07

教育学部
教育学科
教授
百瀬 定雄

誰でもできる！ダブルダッチ縄跳び運動感覚をつかませるスマールステップ指導法

運動を習得するには運動者がその運動に必要な運動感覚を得ることが重要です。運動感覚を得るためには、どのような手順が必要なのか、ダブルダッチ縄跳びにチャレンジし体感的に学びましょう。

学校教育 11

教育学部
教育学科
教授
石田 清彦

教育の方法と教師の「わざ」～深い学びを導く教材研究

教材としての「マンガ」や「食」「地名」などの教育的価値に焦点を当て、深い学びを導く教育の方法について学びます。

文学 03

文学部
文学科
教授
黒須 利夫

文豪を訪ねて～土地が語る文学の魅力～
(夏目漱石、太宰治、三島由紀夫、村上春樹など)

夏目漱石、太宰治、三島由紀夫、村上春樹などにゆかりの土地を訪ねた体験を披露しながら、それぞれの文学の魅力に迫ります。場所と作品の関係を考えることは、文学に接する楽しみを増やし、読みを深めることにつながります。

文学（歴史学）09

文学部
文学科
教授
黒須 利夫

怨霊はなぜ現れる？～菅原道真と平将門～

菅原道真・平将門など、平安時代には恨みを抱いて死んでいった人々が、怨霊となって社会を騒がせました。怨霊がなぜ出現したのかを考えながら、平安貴族社会の特質を明らかにしていきます。

文学（語学）06

文学部
文学科
教授
川井 一枝

「スヌービーから学ぶ英語表現：ライナスの毛布」

スヌービーは、チャールズ・M. シュルツの漫画「ピーナッツ」のキャラクターです。その新聞連載は50年間も続きアメリカの社会や文化に影響を与えてきました。興味深い英語表現を取り上げ、作品の世界を楽しみます。

心理 06

心理・福祉学部
心理学科
准教授
関口 由香

ダメな習慣を変え、良い習慣を身につけたい時の心理学～やる気がでない、勉強が手につかないとどうするか？～

試験前になると雑誌や動画を見たくなる、テストが不安で勉強がなかなか手につかないなど、みなさんがお困りのことについて、心理学の立場から対処法を提案します。

心理 11

心理・福祉学部
心理学科
教授
矢口 幸康

あなたが見ている世界は正しい世界？～自分の認識と他者の認識の違い～

友達と共通の思い出について話す時に内容が食い違った、という経験はありませんか？自分が見ているものや認識していることが正しいとは限りません。なぜなのか認知心理学から考えていきます。

心理 13

心理・福祉学部
心理学科
准教授
山岡 重行

科学が占いか血液型性格を科学する

血液型によって性格や相性は異なるのでしょうか？世界で一番、血液型性格に関する科学的な調査を行っている心理学者が血液型と性格の真実の関係を解説します。

その他・多種多様なプログラム

キャリア教育プログラム

専門的な学びと実社会を繋ぐ Business Field Linkage® プログラム

キャリア支援課 課長 橋本 聡恵

「Business Field Linkage®」は実就職率女子大学 NO.1 の聖徳大学の最先端教育として社会から注目されているプログラムです。現代社会の課題について、各学科の専門的な学びを実社会に活かすための充実した科目群と業界トップリーダーからなる講師陣を紹介しながら、その一部を体験してみましょう。

私のリーダーシップデザイン～自分らしいリーダーシップを見つけ、課題解決に挑戦してみよう～

キャリア支援課 課長 橋本 聡恵

新しい社会では個人の強みをチームに活かすためのリーダーシップが求められます。まずは自分の長所や強みを見つけ、それを、課題解決のディスカッションに活かしてみましょ。話し方や聴き方、考えのまとめ方に成長のヒントを見つけることが出来ます。

多様な知性が響き合う Field Linkage®

フィールド・リンケージ® について

現場の課題を解決する学際的なプログラム「Field Linkage®」。学部学科を超えた学びが社会とリンクし、他職種が連携する現場で活躍できる人材を育成するプログラムです。聖徳大学で全学的に実施しているこの取り組みをご紹介します。

総合的な探求の時間プログラム

探究授業（導入）

「探究」とは何か？調べ方、発表の仕方など体験的に学ぶサポートをいたします。

探究授業（実践）

「探究授業（導入）」を受講した高校生のみが受講できます。実際に授業であげられたテーマを元にグループで話し合い、発表します。

探究授業（教職員向け）

低学年から取り入れたい、出願に必要な「志望理由書」を完成させたい、修学旅行で探究フィールドワークを取り入れたい、各高等学校のお悩みを解決いたします。

保護者向けプログラム

子どもが伸びる親の話し方・接し方

保育科 教授 鈴木 由美

自分の子どもが最近何を考えているのかわからない。困ったことを話してくれたら力になれるのに、と思ったことはないでしょうか。思春期の子どもとの話し方、接し方を、心理学を中心に話したいと思います。

勉強めし、スポーツめし

人間栄養学部 准教授 廣木 奈津

成長期の子供達にはどんなご飯を食べさせたら良いのだろうか？栄養価の高いものとは？カロリーはどのぐらい？勉強も部活も力を入れたい高校時代にどんな食事が必要なのか、栄養学の面からアドバイスをします。

人生100年時代の「健康」と「人生の豊さ」

看護学部 教授 水戸 美津子

日本の超高齢社会は超少子社会でもあります。その過去・現在・未来を概観し、あらためて身体的・心理的・社会的「健康」の意味と人生100年時代を豊かに生きるために社会へどう貢献していくかについて検討します。

学費、奨学金、入試特待制度

大学進学にかかる学費や奨学金制度、また聖徳大学独自の特待制度について説明いたします。

福祉 07

心理・福祉学部
社会福祉学科
准教授
佐藤 可奈

身体の動きで伝える！ジェスチャー・コミュニケーション

言葉を使わずにジェスチャーだけで思いを伝える体験を通して、非言語コミュニケーションの奥深さと楽しさを学びます。支援や福祉の現場で大切な「気づく力」を育てます。

福祉 10

心理・福祉学部
社会福祉学科
教授
秋山 篤

手話入門～手話ダンスを覚えてみよう～

手話ダンスの歌詞の中の手話単語の意味や表現の仕方を理解する。そして、手話ダンスをしながら手話の空間の使い方を学んでいく。

福祉 21

心理・福祉学部
社会福祉学科
教授
豊田 宗裕

福祉のシゴトとハタラクトコ

みなさんは「福祉のシゴト」にはどのようなものがあるかご存じですか？またそのようなシゴトは、どこでどのように実践されているかわかりますか？講座では、「福祉のシゴト」と「働いているトコロ」について解説します。

看護 10

看護学部
看護学科
准教授
梅村 美代志

生活の中に潜む病い～生活習慣病の予防と看護～

私たちの毎日の生活している中にある「習慣」と「病気」が結びつくのはなぜでしょうか…。「病気」を予防し、健康で暮らしていくために生活の中でできることを具体的に考えていきましょう。

看護 15

看護学部
看護学科
准教授
清水 典子

認知症をもつ方への看護

高齢者の約4人に1人が認知症あるいは軽度認知症といわれる時代です。認知症をもつ方はどのような状況で、どのような支援を必要としているかを考えていきます。

看護 18

看護学部
看護学科
教授
池口 佳子

エンド・オブ・ライフケアについて、考えてみよう！～英国と日本の比較から～

多死社会に入り、最期まで自分らしく生きるためのエンド・オブ・ライフケアが注目されています。世界1位の英国との比較から、日本の終末期看護を取り巻く現状と課題について、考えていきます。

音楽 01

音楽学部
音楽学科

部活（合唱・ミュージカル・吹奏楽）の演奏をグレードアップ！音楽学部教員が応援します

合唱・ミュージカル・吹奏楽の各ジャンルのプロの教員が、皆さんの演奏をサポートします。日々の練習方法から本番までの準備、ステージマナー等全てアドバイスします。

音楽 02

音楽学部
音楽学科

実技体験レッスン～音楽学部教員がレッスンします～

音楽学部教員が、作曲・声楽（ミュージカル含む）・器楽のレッスンをします。ジャンル・楽器に関してはお問い合わせください。

音楽 11

音楽学部
音楽学科
教授
松井 孝夫

合唱を通して、音楽を深めよう～「マイバラード」「旅立ちの日に」等が生まれたエピソードを探る～

生徒の皆さんが一度は耳にしたことがある中高生の定番合唱曲を皆で歌いながら、曲に込められた思いやその背景などを探っていきます。合唱を通して、皆が一つになり、それぞれの音楽にとっぷりと浸かりましょう。